

八名地域協議会だより

第51号

令和4年11月16日

～ 地域自治区予算の建議を行いました！ ～

5月から地域自治区予算の検討を進めてきました。八名地域協議会での6回の協議を経て、9月に八名地域の皆様へ意見募集を行い、「令和5年度八名地域自治区予算事業計画」をつくりました。

そうして作成した建議書を11月1日（火）第10回八名地域協議会にて会長から市長に手渡されました。



令和5年度の事業計画

【柱1：安心して暮らしたい】 2,542千円

- ・ AED設置管理事業
- ・ 道路維持事業
- ・ 防災活動補助事業
- ・ 地域防災促進事業

【柱2：健やかに暮らしたい】 96千円

- ・ 地域住民交流事業

【柱3：豊かに暮らしたい】 275千円

- ・ 保全林環境管理事業

【柱4：つながりあって暮らしたい】

2,723千円

- ・ 地域情報収集・発信事業
- ・ 共育推進事業
- ・ 保育所英語講師派遣事業
- ・ 小学校英語教育推進事業
- ・ 保育所管理事業
- ・ 小学校管理事業
- ・ 中学校管理事業

～ 令和4年度の地域活動交付金事業の進捗状況 ～

[一部抜粋]

～ 八名地区共育推進委員会 ～

子ども達はもちろん、地域の人々も参加し、共に学び、見守り、育つことで、八名地域全体が協働して共育を推進していくことができるように、共育ふれあい活動の運営を行っています。

今年、「山登り」や「星空を見る会」「ふるさとウォーク」「絵画」などを企画しています。

8月に和太鼓体験会を、9月に消防団講座を開催しました。



～ 令和4年度の地域活動交付金事業の進捗状況 ～

[一部抜粋]

～ やなまるっ人 ～

八名地域住民間の「つながり」を広げ、「いざという時」に助け合うことができる地域づくりを目指し活動をしています。

令和4年度は、石窯やまるっ人農園を活用した地産地消や食育の活動をしたり。軽トラ市へ地域住民の手づくり雑貨を出店し、やりがい創出を図ったり、ミニ門松づくりなどの共育活動も企画しています。

10月中旬には八名こども園の園児とまるっ人農園でサツマイモの収穫体験を行いました。



～ 八名地域の交通を考える会 ～

八名地域は車社会です。主な移動交通手段としては、自家用車や自転車、市Sバスにタクシーとなります。しかし、市Sバスは1日4便しかなく、地域によっては停留所までの距離が遠く。タクシーについても台数が少ないなど、日常使いをするには難しい所があります。

そこで、市Sバスの利用促進や新しいデマンド交通など、八名地域にあった交通を検討しています。

8月には小学生を対象とした50円バスの乗車促進企画を「共育推進委員会」と実施したり、10月には、名古屋大学の教授を招いて「茶話会」を実施しました。

